

平成 29 年度排出源モニタリング結果

○北九州 PCB 処理事業所 (平成 30 年 3 月 19 日現在)

要素	調査項目	結果 (最大値等)	管理目標値他	規制値 (参考)	頻度 (モニタリング計画上)	
排気 (I 期)	PCB	洗浄系*1	0.000070 mg/N m ³	0.005mg/N m ³ 以下	0.1 mg/N m ³	年 4 回
		液処理系	0.00043 "			
		その他	0.000045 "			
	ダイオキシン類	洗浄系*1	0.0025 ng-TEQ/N m ³	0.08ng-TEQ/N m ³ 以下	0.1ng-TEQ/N m ³ 以下	年 2 回*2
		液処理系	0.027 "			
		その他	0.00064 "			
ベンゼン	液処理系	不検出 (<1 mg/N m ³)	45mg/N m ³ 以下	50 mg/N m ³ 以下	年 4 回*2	
	換気系	不検出 (<1 mg/N m ³)				
排気 (II 期)	PCB	前処理系	0.000041 mg/N m ³	0.005mg/N m ³ 以下	0.1 mg/N m ³	年 4 回
		液処理系	不検出 (0.000001mg/N m ³)			
		プラズマ系	不検出 (0.000001mg/N m ³)			
		その他	不検出 (0.000001mg/N m ³)			
	ダイオキシン類	前処理系	0.0058 ng-TEQ/N m ³	0.08ng-TEQ/ N m ³ 以下	0.1ng-TEQ/N m ³ 以下	年 2 回*2
		液処理系	0.000011 "			
		プラズマ系	0.0015 "			
		その他	0.0000031 "			
	ベンゼン	前処理系	不検出(<1 mg/N m ³)	45mg/N m ³ 以下	—	年 4 回*2
		液処理系	不検出(<1 mg/N m ³)			
硫黄酸化物 他	プラズマ系	硫黄酸化物	不検出(<K 値 0.012)	K 値 0.5 以下 150 ppm 以下 100 ppm 以下 0.01g/Nm ³	K 値 1.75 以下 250 ppm 以下 250 ppm 以下 0.15 g/N m ³ 以下	年 2 回
		窒素酸化物	62 ppm			
		塩化水素	17 ppm			
		ばいじん	不検出 (<0.003g/N m ³)			
排水*3	PCB	不検出(<0.0005mg/l)	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 2 回	
雨水	PCB	不検出(<0.0005mg/l)	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 1 回	
	ダイオキシン類	0.47 pg-TEQ/l	10pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l 以下	年 1 回	
悪臭 (敷地 境界)	アセトアルデヒド	不検出(<0.005ppm)	0.05ppm 以下	0.05ppm 以下	年 1 回	
	トルエン	不検出(<1 ppm)	10ppm 以下	10ppm 以下	年 1 回	
	キシレン	不検出(<0.1ppm)	1ppm 以下	1ppm 以下	年 1 回	
騒音	騒音レベル	最大 63dB (夜間最大 61dB)	70dB (夜間 65dB)以下	70dB (夜間 65dB)以下	年 1 回	

(注) *1: 洗浄系とは 1 期施設洗浄工程における局所排気及び機器排気、液処理系とは 1 期施設及び 2 期施設における液処理系排気、前処理系とは 2 期施設前処理設備及び分離施設における局所排気及び機器排気、その他とは作業場及び分析室の換気を意味する。

*2: 1 期施設液処理系統、2 期施設真空加熱分離系統、液処理系統の排気中ダイオキシン類、及び対象全系統の排気中ベンゼンは当面の間は年 4 回測定

*3: 処理工程からの排水は生じない。

○豊田 PCB 処理事業所（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月末現在）

要素	調査項目	結果（最大値等）	管理目標値等	規制値 （参考）	
排気	PCB	1～4系 不検出 (<0.001mg/Nm ³) 5系 不検出 (<0.001mg/Nm ³) 6系 不検出 (<0.001mg/Nm ³)	0.01mg/Nm ³	0.15mg/Nm ³ (平均 0.10mg/Nm ³)	
	ダイオキシン類	1～4系 0.000052ng-TEQ/Nm ³ 5系 0.0000027ng-TEQ/Nm ³ 6系 0.00000053ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	—	
	ベンゼン	1～4系 不検出(<0.5mg/Nm ³) 3-2系 不検出(<0.5mg/Nm ³)	50mg/Nm ³	—	
排水	pH	浄化槽排水	6.9～7.3	5.8～8.6	5.8～8.6
	SS		< 1	30mg/L 以下 日間平均 20mg/L 以下	30mg/L 以下 日間平均 20mg/L 以下
	BOD		0.6	25mg/L 以下 日間平均 20mg/L 以下	25mg/L 以下 日間平均 20mg/L 以下
	全窒素		12	20mg/L 以下	20mg/L 以下
	全磷		0.13	3mg/L 以下	3mg/L 以下
	n-ヘキサン抽出物質		< 0.5	5mg/L 以下	5mg/L 以下
	PCB		最終放流	不検出(<0.0005mg/L)	0.0005mg/L 未満
	ダイオキシン類	口	0.13pg-TEQ/L	5pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
騒音	騒音レベル	64dB（夜間 64dB）	70dB(A) （夜間 65dB(A)）	75dB(A) （夜間 70dB(A)）	
振動	振動レベル	43dB（夜間 34dB）	70dB （夜間 65dB）	75dB （夜間 70dB）	
悪臭	アセトアルデヒド	0.004ppm	0.05ppm	—	
	トルエン	不検出(<0.9ppm)	10ppm	—	
	キシレン	不検出(<0.1ppm)	1ppm	—	

○東京 PCB 処理事業所（測定期間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	自主管理目標値	規制値 （参考）	測定頻度 （モニタリング計画上）
大気 （排気）	PCB	系統 1 0.0005mg/Nm ³ 未満 系統 2 0.0007mg/Nm ³	0.01mg/Nm ³ 以下	—	年 4 回*1
	ダイオキシン類	系統 1 2.4pg-TEQ/m ³ 系統 2 6.2pg-TEQ/m ³	100pg-TEQ/m ³ 以下	—	年 2 回*2
	IPA	0.3ppm	40ppm 以下	—	年 2 回
大気 （換気）	PCB	系統 1 0.00022mg/Nm ³ 系統 2 0.00020mg/Nm ³	0.001mg/Nm ³ 以下	—	年 4 回*1
	ダイオキシン類	系統 1 0.16pg-TEQ/m ³ 系統 2 0.29pg-TEQ/m ³	5pg-TEQ/m ³ 以下	—	年 2 回*2
排水	PCB	不検出(<0.0005mg/l)	0.0015mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 4 回*2
	ダイオキシン類	0.66pg-TEQ/l	5pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l 以下	年 2 回
	全窒素	11mg/l	120mg/l 未満	120mg/l 以下	月 1 回
	n-ヘキサン抽出物質	不検出(<1mg/l)	5mg/l 以下	5mg/l 以下	月 1 回
	全燐	0.08mg/l	16mg/l 未満	16mg/l 以下	年 2 回*3
	pH	8.1～8.3	5 を越え 9 未満	5 を越え 9 未満	月 1 回
	SS	3mg/l	600mg/l 未満	600mg/l 以下	月 1 回
	BOD	2.1mg/l	600mg/l 未満	600mg/l 以下	月 1 回
	亜鉛	0.48mg/l	2mg/l 以下	2mg/l 以下	随時
雨水	PCB	雨水桝 No.3 不検出 (<0.0005mg/l) 雨水桝 No.6 不検出 (<0.0005mg/l) 雨水桝 No.11 不検出 (<0.0005mg/l)	0.0015mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 1 回*4
	ダイオキシン類	雨水桝 No.3 0.22pg-TEQ/l 雨水桝 No.6 1.2pg-TEQ/l 雨水桝 No.11 0.64pg-TEQ/l	5pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l 以下	年 1 回*4

*1 環境保全協定書における測定頻度は年 4 回。現在は自主測定として毎月実施している。

*2 環境保全協定書における測定頻度は年 2 回。現在は自主測定として 4 回実施している。

*3 環境保全協定書における測定頻度は年 2 回。燐入り PCB を今後処理するに当たってのベースデータとするため、今年度より自主測定を毎月実施している。

*4 環境保全協定書における測定頻度は年 1 回。現在は自主測定として 2 回実施している。

○大阪 PCB 処理事業所（測定期間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

調査項目	棟名	系統	結果（最大値等）	自主管理目標値*	規制値（参考）	
排 気	PCB	西棟	洗浄・蒸留	0.000015mg/Nm ³	0.01 mg/Nm ³	0.1 mg/Nm ³
			真空加熱分離	0.0000098mg/Nm ³		
			換気	0.0016mg/Nm ³		
		東棟	液処理	0.0057mg/Nm ³		
			換気	0.00032mg/Nm ³		
	ダイキソソ類	西棟	洗浄・蒸留	0.000042ng-TEQ/Nm ³	0.1 ng-TEQ/Nm ³	—
			真空加熱分離	0.000011ng-TEQ/Nm ³		
			換気	0.00013ng-TEQ/Nm ³		
		東棟	液処理	0.014ng-TEQ/Nm ³		
			換気	0.00055ng-TEQ/Nm ³		
	塩化水素	西棟	蒸留	<0.1ppm	0.61 ppm	—
		東棟	液処理	<0.1ppm		
	ベンゼン	西棟	蒸留	<0.05mg/Nm ³	0.35 mg/Nm ³	—
			真空加熱分離	<0.05mg/Nm ³		
		東棟	液処理	<0.05mg/Nm ³		
	アセトアルデヒド	西棟	真空加熱分離	<0.01ppm	0.1 ppm	—
	トルエン	西棟	真空加熱分離	<0.1ppm	0.1 ppm	—
	臭気排出強度	西棟	真空加熱分離	3.0×10 ² Nm ³ /min	25×10 ⁶ Nm ³ /min (維持管理値*)	25×10 ⁶ Nm ³ /min
	窒素酸化物	西棟	ボイラー	53ppm	60 ppm	150 ppm (O ₂ 5%換算値)
東棟		58ppm				
ばいじん	西棟	<0.002g/Nm ³		Trace	0.05g/m ³ N (O ₂ 5%換算値)	
	東棟	<0.002g/Nm ³				
雨水 排水	PCB	東西棟		<0.0005mg/L	0.0005 mg/L	0.003mg/l
	ダイキソソ類	東西棟	3.3pg-TEQ/L	5 pg-TEQ/L	10pg-TEQ/l	

調査項目	棟名	時間帯	結果（最大値等）	維持管理値*	規制値（参考）	
敷地 境界	騒音レベル	東西棟	朝	59	60	60
			昼間	61	65	65
			夕	59	60	60 dB
			夜間	54	55	55
	振動レベル	東西棟	昼間	35	65	65
		夜間	28	60	60 dB	
臭気指数	東西棟		<10	10	10	
アセトアルデヒド	東西棟		0.005 ppm	0.05 ppm	0.05 ppm	
トルエン	東西棟		<0.9 ppm	10 ppm	10 ppm	

*：自主管理目標値は、達成に努める数値。維持管理値は、超過した場合に市へただちに報告する数値。

○北海道 PCB 処理事業所 (JESCO 実施分・平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 1 日判明分)

要素	調査項目	結果 (年間最大値等) (0内は日間平均の最大値)		管理目標値等 (0内は日間平均)	規制値 (参考)	今年度 測定頻度	
排気	当初	PCB	第 1 系統	0.0000077mg/Nm ³	0.01mg/Nm ³	0.10 mg/Nm ³	年 4 回
			第 2 系統	0.00000037mg/Nm ³			
			第 3-1 系統	0.00000028mg/Nm ³			
	第 3-2 系統		0.00000064mg/Nm ³				
	第 3-3 系統		0.0000085mg/Nm ³				
	換気空調設備 分析設備		0.0000071mg/Nm ³ 0.0000027mg/Nm ³				
	当初	ダイキソ類	第 1 系統	0.0000014ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	年 4 回
			第 2 系統	0.00000023ng-TEQ/Nm ³			
			第 3-1 系統	0.00000021ng-TEQ/Nm ³			
			第 3-2 系統	0.00000081ng-TEQ/Nm ³			
			第 3-3 系統	0.000053ng-TEQ/Nm ³			
			換気空調設備 分析設備	0.0000025ng-TEQ/Nm ³ 0.00000016ng-TEQ/Nm ³			
	当初	ベンゼン	第 3-2 系統	<0.2mg/Nm ³	50mg/Nm ³ 以下	50mg/Nm ³ 以下	年 4 回
			第 3-3 系統	<0.2mg/Nm ³			
増設		ばいじん	熱媒ボイラー	0.002g/Nm ³	0.25g/Nm ³	0.25g/Nm ³	年 2 回
				1.2Nm ³ /h			
		硫黄酸化物	熱媒ボイラー	88ppm	142ppm	142ppm	
				窒素酸化物	88ppm	142ppm	
	ばいじん	温水ボイラー	0.002g/Nm ³	0.3g/Nm ³	0.3g/Nm ³		
			硫黄酸化物	0.14Nm ³ /h	0.86 Nm ³ /h	K 値 : 4.5	
窒素酸化物	温水ボイラー	50ppm	73ppm	73ppm			
増設	PCB	No.1 プラズマ炉	0.0000011mg/Nm ³	0.01mg/Nm ³	0.01mg/Nm ³	年 4 回	
		No.2 プラズマ炉	0.0000012mg/Nm ³				
		換気空調設備	0.00000024mg/Nm ³				
		分析設備	0.00000016mg/Nm ³				
	ダイキソ類	No.1 プラズマ炉	0.00000083ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³	0.1ng-TEQ/Nm ³		
		No.2 プラズマ炉	0ng-TEQ/Nm ³				
		換気空調設備 分析設備	0.00000080ng-TEQ/Nm ³ 0ng-TEQ/Nm ³				
ばいじん	No.1 プラズマ炉	<0.002g/Nm ³	0.15 g/Nm ³	0.15 g/Nm ³			
	No.2 プラズマ炉	<0.002 g/Nm ³					
硫黄酸化物	No.1 プラズマ炉	0.0457	K 値 3.2 以下	K 値 3.2			
	No.2 プラズマ炉	0.0573					
窒素酸化物	No.1 プラズマ炉	64cm ³ /Nm ³	250cm ³ /Nm ³	250cm ³ /Nm ³			
	No.2 プラズマ炉	110cm ³ /Nm ³					
塩化水素	No.1 プラズマ炉	100mg/Nm ³	700mg/Nm ³	700mg/Nm ³			
	No.2 プラズマ炉	90mg/Nm ³					
排水	当初	浄化槽 (45人槽、 50人槽)	pH	7.7	5.8～8.6	年 2 回	
			SS	7 (6) mg/l	30 (20) mg/l		
			BOD	8.2 (6.7) mg/l	20 (15) mg/l		
			COD	14 (12.7) mg/l	80 (60) mg/l		
			全窒素	7.9 (7.4) mg/l	60 (30) mg/l		
			全燐	0.72 (0.71) mg/l	8 (4) mg/l		
			n-ヘキサン抽出物質	<1mg/l	5 mg/l		
	増設	浄化槽 (90人槽)	pH	8.0	5.8～8.6	年 2 回	
			SS	4 (3) mg/l	30 (20) mg/l		
			BOD	1.3 (1.1) mg/l	20 (15) mg/l		
			COD	5.4 (5.3) mg/l	80 (60) mg/l		
			全窒素	5.7 (5.5) mg/l	60 (30) mg/l		
全リン			0.20 (0.19) mg/l	8 (4) mg/l			
n-ヘキサン抽出物質	<1mg/l	5 mg/l	5mg/l				

騒音	朝/昼間 夕/夜間	敷地境界 東側北端	56dB / 56dB 56dB / 56dB	昼間 ≤70dB 朝・夕 ≤65dB 夜間 ≤60dB	昼間 ≤70dB 朝・夕 ≤65dB 夜間 ≤60dB	年1回
振動	昼間/夜間	敷地境界 東側北端	37dB / 36dB	昼間 ≤65dB 夜間 ≤60dB	昼間 ≤65dB 夜間 ≤60dB	年1回
悪臭	アセトアルデヒド	排気第3-1系統 敷地境界風下	<0.004ppm <0.004ppm	0.05ppm	0.1ppm	年1回
	トルエン	排気第3-1系統 敷地境界風下	<0.5ppm <0.5ppm	10ppm	30ppm	
	キシレン	排気第3-1系統 敷地境界風下	<0.05ppm <0.05ppm	1ppm	2ppm	
	プロピオン酸	排気第3-1系統 敷地境界風下	<0.0005ppm <0.0005ppm	0.03ppm	0.07ppm	
	ノルマル酪酸	排気第3-1系統 敷地境界風下	<0.0005ppm <0.0005ppm	0.001ppm	0.02ppm	

※規制値は、大気汚染防止法等の法令で定める値の他、廃棄物処理法の維持管理計画に定める維持管理値を記載した。